

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 理想のテレワークを実践しライフもワークも充実させる

2. 最新情報

《お知らせ》 4件

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■ 1. 取組事例



理想のテレワークを実践しライフもワークも充実させる

株式会社テレワークマネジメント

弊社はテレワークを推進／導入支援する会社として、弊社自身が理想のテレワークを実践することで、ライフもワークも両方充実させたワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、取り組んで参りました。

■主な取組・制度の概要・特長

◎ テレワークが当たり前の柔軟な働き方

テレワークを当たり前にするための制度、ツール、業務手順などを確立し、テレワークによって、従業員一人一人のスケジュールに応じた働き方が可能です。(例えば、朝から在宅勤務して子供の授業参観時だけ中抜けし、その分、夜に業務を行うなど)

◎ 時間当たりの生産性で評価

長時間働くことを良しとせず、「時間当たりの生産性」の高さで、業務の評価を行っています。そのため社員は率先して生産性向上の工夫をしています。(例えば、会議の議事録を共有書き込みができるものに変えることで、会議進行に並行して議事録が作成でき、会議時間の短縮と、議事録作成時間0を実現しました)

■成果

働き方の選択肢が増えることで、「柔軟だけれども、きちんと働く」、「しっかり働きながら

もライフ部分も充実させる」ことができています。

■利用・活用した社員の声

在宅勤務時は、通勤時間を家事や子供との時間に充てることができ、小学生の子どもが安心するようになったのがうれしいです。テレワークとはいえ、マネジメントツール(F-Chair+)で勤務状況が見える化できているので、適度な緊張感で働くことができています。(新入社員 女性)

千葉に住む実家の母の闘病時、会社が、在宅勤務の場所として、病室と実家を認めてくれたおかげで、週に1度の通院だけでなく、付き添いのため東京の自宅から病院や実家に通う日々を乗り切ることができました。女性である私が働き続けることを強く願った母のためにも、休業することなく働き続けられたのは、在宅勤務制度があったからだと思っています。(社員 女性)

■会社情報

- ・会社名 株式会社テレワークマネジメント
- ・事業内容 テレワーク導入支援コンサルティング／講演・研修／システム販売
- ・本社所在地 北海道北見市高栄西町4丁目7番13号
- ・社員数 13名(男性 2名、女性 11名)2019年10月時点

■□■ 2. 最新情報

《お知らせ》

【内閣府】

シンポジウム 企業価値を高める女性活躍推進
～ESG投資、SDGs経営に着目して～ 開催案内(名古屋)

→SDGs経営時代の今、企業における女性活躍支援の取組は、ESG投資の中でも、「G:ガバナンス」や「S:社会」の観点で高く機関投資家から評価され、企業価値に大きな影響を与えるようになりました。

シンポジウムでは、先進企業における女性活躍やSDGs達成に向けた取組を紹介いただくとともに、機関投資家の立場から、企業の女性活躍やダイバーシティ取組をどのように評価しているのか等について、ご説明いただきます。

日時：令和2年2月4日（火）14:00～15:30

会場：名古屋マリオットアソシアホテル 16階 アゼリア

※事前申込制、参加費無料

詳細・申込はこちらから

<http://www.gender.go.jp/public/event/2019/020204.html>

【厚生労働省】

●令和元年度「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」の公募を開始
～ひとり親家庭の就業支援に積極的に取り組む企業・団体を募集～

→厚生労働省では、ひとり親家庭に対しての自立支援の一環として、就業支援に積極的に取り組んでいる企業・団体に対して令和元年度「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」を実施します。

対象となる企業・団体のご応募をお待ちしています。

募集期間は令和2年2月7日まで。

【実施要領や表彰基準など詳しくはこちら】

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08192.html

●「男性の育児休業取得促進セミナー ～経営に活かそう、男性の育児休業～」

→男性の育児休業取得のメリットや企業の取組事例などを紹介するセミナーを実施します。企業の人事労務担当の方が社内研修にも使用できる資料を使い、育休取得のポイントを分かりやすく解説します。

<https://www.tokiorisk.co.jp/seminar/2019/ikumen2019.html>

□千葉県

日時 令和2年1月23日(木) 14:00～16:00

会場 千葉市文化センター 9階 会議室Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ／定員：100名／参加料：無料

□広島県

日時 令和2年2月13日(木) 14:00～16:00

会場 RCC文化センター 7階702号室／定員：100名／参加料：無料

● イクボスになるためのポイントを学ぶ ～みんなが働きやすい職場づくりに向けて～
→部下の仕事と家庭の両立を理解・応援し、成果を出す管理職「イクボス」。本セミナーでは、講義とグループワークを通じて、イクボスが求められている背景や、イクボスのポイント、メリットなどを分かりやすく解説します。

※2回で1セットの連続セミナーのため、両日のご参加をお願いします。

<https://www.tokiorisk.co.jp/seminar/2019/ikuboss2019.html>

□東京都

日時 令和2年1月29日(水)、令和2年2月26日(水) 14～16時

場所 日本育会館 9階901号室(第1回)、8階807号室(第2回)

定員 30名程度／参加料：無料

《地方公共団体の動き》

【山形県】

● 「山形県働き方改革セミナー」開催

→安心して働くことができる職場づくりには、労働条件や環境の整備を進めることがとても重要です。このことから県では、働き方改革に関する各種制度について事例を交えて解説を行う「山形県働き方改革セミナー」を開催します。

日時・場所：令和2年1月20日(月) 13時30分～16時30分 山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング／対象：企業の経営者、人事労務担当者等／参加費：無料／申込方法：申込書に必要事項を記入し、FAXにて申込

<https://www.pref.yamagata.jp/ou/shokokanko/110009/rouseitantou/hatarakikatakaikakuseminar.html>

● 「女性・高齢者就業促進支援セミナー」の御案内

→少子高齢化・労働人口が減少する中、子育て・介護といった事情のある女性や高齢者の就業率向上を図るためには、働きやすい職場づくりが必要です。個々の事情に応じた柔軟な働き方の導入に向けて、企業向けのセミナーを開催します。

日時・場所：令和2年1月15日(水) 山形市総合スポーツセンター大会議室／令和2年1月21日(火) 酒田市総合文化センター／女性の部 9時30分～12時、高齢者の部 13時30分～16時／定員：山形市会場各100名 酒田市会場各50名／参加費：無料／申込方法：FAXにて

<https://www.pref.yamagata.jp/ou/shokokanko/110009/rouseitantou/zyoseikorei.pdf>

【福島県】

ふくしまワーケーションツアーの参加者を募集します

→地方での働き方の一形態となるテレワークの実践による都市部から地方への人の流れを後押しするため、首都圏在住の方を対象とする県内におけるテレワーク環境の視察や体験機会を創出するためのスタディツアーを行います。

日時・場所：令和2年1月16日（木）～18日（土）／対象：1都3県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）に在住で地方でのテレワークやワーケーションに興味のある方／定員：6名 ※応募者多数の場合は選考／参加費：無料 ※滞在期間中の食事に関する費用は負担 ※参加後にレポートやSNS発信の条件あり／問い合わせ・申込方法：TEL 又はメール

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025b/teletour.html>

【埼玉県】

自分流！ライフ・ワーク・バランス発見

→第一子出産後も仕事を続ける割合が上昇し出産後退職を上回ったにもかかわらず、仕事に育児、家事をワンオペで行っている現状…。女性が自分らしく生きていたために、これからのライフプラン、キャリアプランを考えるためのセミナーを企画しました。

開催日・場所：令和2年1月19日（日）、26日（日）両日とも13時30分～16時30分（受付開始13時10分）With You さいたま 4階セミナー室／対象：概ね20代～40代の女性／定員：36名（先着順）／参加費：1,000円（2日分）／申込締切：令和2年1月13日（月・祝）

http://www.me-life-woman.com/seminar/event_20191109/

【東京都】

冬のスムーズBiz実践期間 やってみよう！

→快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図る新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルを「スムーズBiz」とし、全ての人々がいきいきと働き、活躍できる社会の実現に向け、2020大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメントとテレワーク、時差Bizなどの取組を一体的に推進しています。

期間：令和2年1月14日（火）～1月31日（金）

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2019/11/08/08.html>

【山梨県】

自分らしい働き方を見つけるワークショップ

→女性にとって働き方と暮らし方は切り離せないもの。「自分らしく働く」を見つけるキッ

カケづくりの機会として本講座を開催します。

日時・場所：令和2年1月16日（木）、23日（木） 10～12時 ぴゅあ総合 小研修室1／

定員：30名／参加費：無料／申込方法：TEL、FAX 又はメールにて

<http://www.pref.yamanashi.jp/challenge/file/5dbe85e8c7722.pdf>

【愛知県】

「仕事と家庭のインターンシップ in あいち」レポートを作成しました！

→社会の担い手となる若い世代の方が仕事と家庭の両立体験を通じ、両立に対する理解・意識を高めることを狙いとして、2019年8～9月まで「仕事と家庭のインターンシップ in あいち」を実施。インターンシップで体験したことや気付いたことなどをまとめ、その成果を紹介するレポートを作成、公表しました。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rodofukushi/2019-internship-report.html>

【京都府】

京都府女性チャレンジオフィス 活動報告会

→現在、チャレンジオフィスで活躍されている女性起業家の活動報告会です。1年間のいろいろな事業のまとめを発表します。

日時・場所：令和2年1月23日（木）14時～16時30分 京都テルサ 東館2階 視聴覚研修室／参加費：無料

<http://www.kyoto-womensc.jp/asset/00032/office/020123tyarenjioffcehoukokukai.pdf>

【奈良県】

家庭や職場で生かす「男性のためのコミュニケーション講座」

→「男は泣いてはいけない・感情を見せるべきではない」と思っていませんか。その価値観は、周囲との円滑なコミュニケーションを妨げているかもしれません。家庭や仕事でよりよい人間関係を作るために、コミュニケーションをうまくとるコツを学びましょう。

日時・場所：令和2年1月18日（土）14～16時奈良県女性センター3階講座室／定員：男性30名（先着順）／参加料：無料／申込方法：WEB、FAX 又はハガキにて／申込締切：令和2年1月15日（水）

<http://www.pref.nara.jp/53801.htm>

【和歌山県】

魅力ある女性リーダー養成講座

→昇進するのはうれしいけれど、管理職やリーダーなんてちょっと…そんな不安を軽くしてみませんか。

日時・場所：令和2年1月15日（水）、21日（火）各回10～17時 男女共同参画センター

“りいぶる”会議室A／対象：女性活躍企業同盟参加企業に勤め管理職を目指す女性、県内在住又は在勤の現在就労している女性（リーダーを目指している方）／定員：各回 30 名／参加費：無料

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031400/danjo/doumei/index_d/fil/r1leader.pdf

【大分県】

在宅ワーカーマッチングイベント

→無料でブース出展ができ、在宅ワーカーと面談し、業務発注の商談を行うことができます。ブースでは、面談を通してワーカーのスキルや対応できる業務の把握ができ、安心して発注できます。

日時・場所：令和2年1月30日（木） 13時30分～16時30分／対象：在宅ワーカーに業務を発注したい企業（※イベントの見学も可能）／定員：20社（※申込後、出展審査を経て出展が確定）

<http://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/zaitakuwa-kusemina-kigyoushou2019.html>

【編集後記】

平成から令和となり初めて迎えるお正月です。今年はオリンピック・パラリンピックなど大きなイベントも多く、個人的には世の中全体が活気づいている気がしています。社会でも「ワーク・ライフ・バランス」「テレワーク」といった言葉が浸透し、「ワンオペ育児」など具体的な問題点について指摘されるようになってきました。一人一人抱える問題は異なりますが、まずは興味を持っていただくことが大切です。より関心あるトピックスやワードをお届けできるよう編集部一同、今年も努めて参ります。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<http://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから
<http://www.cao.go.jp/wlb/>